

みんなであまりながら、 かしこく節電を!



道民のみなさま、企業のみなさまへ

本年9月6日の北海道胆振東部地震の発生以降、道民の皆様や企業の皆様には、無理のない範囲での節電に御協力いただいております。厚くお礼申し上げます。

現在は、発電所の復旧等により電力需給は安定し、皆様とともに、復興に向けて全力で取り組んでいるところです。

こうした中、先般、国はこの冬の電力需給対策において、北海道については、引き続き無理のない範囲での節電の要請(数値目標なし節電要請)を実施するとの方針を示したところです。

このため、道では、無理のない範囲での節電を進めるため、この冬、「みんなで暖まろう!」を合言葉に、消費活動をしながらかしこく節電にも結びつく取組を応援しています。

休みの日には図書館といった公共施設や商業施設に出かけたり、家族がひとつの部屋に集まって過ごす「ウォームシェア」を行うことは、節電やエネルギー消費の削減につながるのと同時に、消費を促す効果も期待されます。

皆さん、この冬は、普段の生活を楽しみながら、かしこく節電を行いましょう。

北海道の厳しい冬を「みんなで暖かくなって」乗り切るため、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

平成30年11月26日 北海道知事 高橋 はるみ

あなたに合った 電気を選べます



様々な小売電気事業者が参入しており、皆さんのライフスタイルに合った事業者をいつでも自由に選ぶことができます。

正確な情報を収集し、契約内容をよく理解しましょう。自由化に便乗した勧誘にも気をつけましょう。

〈小売契約の締結にあたってのトラブルについて〉

- 経済産業省 電力・ガス取引監視等委員会 相談窓口 TEL:03-3501-5725(直通)
(受付時間 平日9:30-12:00、13:00-18:30) E-mail: dentorii@meti.go.jp
- 消費者ホットライン(TEL:局番なしの「188」) ※市町村や北海道が設置している身近な消費生活相談窓口を御案内します。

〈電力の小売全面自由化の制度や登録している小売電気事業者などについて〉

- 経済産業省 専用ナビダイヤル TEL:0570-028-555 (受付時間 9:00-18:00) ※土日祝日・年末年始を除く
- ホームページ [エネ庁 電力小売自由化 検索](http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/electric/electricity_liberalization/)

http://www.enecho.meti.go.jp/category/electricity_and_gas/electric/electricity_liberalization/

相談窓口は
こちらまで!



節電 アイデア



朝

陽が出たらすぐにカーテンを開け、太陽のパワーをフル活用



ご飯は1日分をまとめて炊きして冷蔵保存



昼



洗濯はまとめて洗いに



夕方

陽が落ちる前に早目にカーテンを閉め、部屋の熱を逃がさないように



夜

我が家では冷蔵庫の開閉は3秒ルールに!



使っていない部屋はこまめに消灯!



見ていない時はテレビの電源をOFF!



入浴はできるだけ時間を空けず順番に

